

## ◆「東アジア文化都市 2016 奈良市」が閉幕！

### 3 都市の更なる交流・発展を誓い、奈良宣言に署名

12月26日(月)、「東アジア文化都市」事業の最後を飾る「東アジア文化都市 2016 奈良市」クロージングを、なら100年会館で開催しました。

第1部では、『東アジア文化都市』のレガシィとは「～明日に遺すべきもの～」をテーマにシンポジウムを開催。各都市の代表者が1年間に実施したプログラムの内容と成果を発表した後、専門家も交えてパネルディスカッションを行い、開催各都市が東アジア文化都市としての経験を未来へどう引き継いでいくのかなどについて、意見交換を行いました。

そしてシンポジウムの最後に、「東アジア文化都市 2016」奈良宣言に署名し、3都市の更なる交流・発展を誓いました。



シンポジウムでの意見交換



各都市代表者が奈良宣言に署名

第2部は、会場を大ホールに移しての式典・クロージングステージ。仲川市長が東アジア文化都市としての1年の成果や開催都市としての今後の抱負、そして無事に閉会を迎えたことへの感謝を伝え、宮田文化庁長官もこの後ビデオメッセージで挨拶しました。

クロージングステージでは、これまで「東アジア文化都市」事業に参加したアーティストのほか、中国・寧波市、韓国・済州特別自治道の芸能団も出演、また、2017年の日本開催都市である京都市からは門川市長が登壇し、事業開催に向けての意気込みを語るとともに、仲川市長と力強くバトンタッチの握手を交わしました。

最後は「舞太鼓あすか組」の力強いパフォーマンスとともに出演者全員が勢ぞろいし、フィナーレを彩りました。



オープニングアクトは、奈良市役所チーム「八重櫻」(バサラ祭り)with 伊藤ゆり



仲川市長が挨拶



2017年開催の京都市へバトンタッチ



出演者全員が舞台上がり盛大に「東アジア文化都市 2016 奈良市」を締めくくり

「東アジア文化都市 2016 奈良市」クロージングステージを彩った皆さん



奈良楽譜



寧波市演芸集団 (演奏)



寧波市演芸集団 (独舞)



ヤンジウン (歌)、  
韓国国楽協会済州支部 (演奏)



東アジア文化都市 2017 京都  
交流大使 京の舞妓



舞太鼓あすか組

## ◆江蘇省演芸集団によるオペラ「鑑真東渡」を上演

12月23日(金)、鑑真の故郷であり、奈良市の友好都市揚州市がある江蘇省の演芸集団による新作オペラ「鑑真東渡(とうと)」の上演がなら100年会館で行われました。

オペラでは5度にわたる渡航の失敗の後、視力を失いながらも日本に辿り着いた唐時代の高僧・鑑真和上の生涯が描かれ、客席は美しいオーケストラの演奏と歌声、迫力の舞台演出を楽しみました。



オペラ「鑑真東渡」

## ◆高校生が熱演！「ならのはこぶね」

夏のワークショップから始まった「高校生と創る演劇」の集大成として12月24日(土)、25日(日)の両日、ならまちセンター市民ホールにおいて「ならのはこぶね」を上演しました。

奈良時代にタイムスリップした現代の高校生たちが平城京を舞台に繰り広げる物語で、この日を目標に連日熱心に稽古に取り組んできましたが、公演直前には緊張で落ち着かない生徒も。

作・演出の田上豊さんから「これまでの稽古通りにやれば大丈夫。自分たちが創ってきたものがどんなものなのかを舞台上で感じて楽しんでください」と声をかけられ、これまでの想いを込めたパワー全開の披露公演となりました。

会場には多くの観客が訪れ、高校生たちが創り上げた本格的で素晴らしい舞台に感激していました。



「ならのはこぶね」を熱演する高校生

東アジアNEWSは本号をもって終了とさせていただきます。ご愛読ありがとうございました。

担当：奈良市東アジア文化都市推進課  
電話：0742-27-0120  
FAX：0742-27-0121  
Mail：[culturecity-nara@city.nara.lg.jp](mailto:culturecity-nara@city.nara.lg.jp)



公式HP



Facebook



Twitter